

令和元年度 自己評価結果公表シート

緑ヶ丘幼稚園

1、園の教育目標

仏教精神に基づく明るく素直な優しい心と、思いやり感謝の気持ちを育む

2、令和元年度に定めた、重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・自分の思いを伝えあいながら、友達との関わりを深める
- ・様々な経験を通して、思いやりの心や優しい気持ちを持つ
- ・自然や身近な環境と触れてあそび、よく見たり考えたり試したりする
- ・あそびを通して感じたこと、考えたことを様々な方法で表現する

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
保育者の質向上	・講師を招いて園内研修を行い、その都度子ども達との関わり方、接し方等について具体的に助言を受け、研鑽した。
あそび環境の充実	・前年度まで、週2回園庭で朝の集会を行っていたが、これをなくし、外遊びの時間を多くとるようにした結果、自主的にあそびを展開し、異年齢児とのつながりを深めることができるようになった。 ・造形活動において、友達との意見交換やそれぞれの思いを伝えあい相談しながら一つの物を作り上げていくことで、共感し合い喜びをわかちあえるようになった。
未就園児とその保護者の触れ合い環境を作る	・子育て支援として、外部講師による「親子体操」「親と子のリトミック」、本園教諭による「絵本の読み聞かせ」「園庭開放」を行い、毎回たくさんの親子が参加して下さった

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
○	・興味ある活動に向けて、園児一人ひとりが意欲的に取り組み、友達と協力し合う姿が見られ、成長を感じることができた。 また、園児それぞれの成長に合わせて、あそびを通して興味を引き出し、積極性や共感力を育むことができた。 ただ、新型コロナウイルスによる休園措置で、学年末の最も子供たちが成長する時間を奪われたのは、非常に残念。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
安全管理	自園の危機管理マニュアルを作成し、職員間で研修及びシミュレーションは行っているが、保護者にも参加してもらい、災害が発生した場合の園児引き渡しシミュレーションを行えるようにしたい